

自治会活動をリードする女性人材の育成【秋田県】

総事業費	800 千円
交付金額	400 千円

地域の実情と課題

- 本県の総人口は941,748人(令和4年1月1日現在)で、この1年間で14,713人(1.54%)減少するなど、人口減少や少子高齢化が急速に進行している。
- 女性の有業率は全国平均を上回り、育児をしている女性の有業率は全国上位にあるものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は低く、政策・方針決定過程への女性の参画は遅れている状況にある。

事業の特徴

- 女性自治会長など地域の女性リーダーを育成するため、女性リーダー養成塾や各地域で活動している女性自治会長等の交流会の開催、女性自治会長等の活動事例集の作成等により、各地域で抱える課題や取組事例などの情報の共有を図りながら、女性の意識改革を推進した。

事業の効果

- 自治会長における女性の割合は目標を大きく下回っているものの、養成塾の参加者からは、「女性の参画による効果などを聞くことができて参考になった」、「リーダー像に対するイメージが変わった」、「今後は断らずにチャレンジしてみたい」といった前向きな感想が寄せられ、参加者の満足度は高く、一定の効果が見られる。また、交流会や活動事例集を通して、女性自治会長等の取組や考え方に触れることができ、今後の活動のヒントや刺激を得たとの声があったほか、地域で活動している女性のネットワークづくりにつながった。
- 秋田県総合政策審議会の未来創造・地域社会部会において、委員から本事業に対して評価する意見が出された。

目的・目標

- 自治会長における女性の割合は、令和7年度目標5.9%に対して令和4年度時点で2.8%(達成度47.5%)。

連携団体

【あきた女性の活躍推進会議】

- 経済団体
 - ・秋田県商工会議所連合会
 - ・秋田県商工会連合会
 - ・秋田県中小企業団体中央会
 - ・秋田県経営者協会
 - ・秋田経済同友会
- 農業団体
 - ・秋田県農業協同組合中央会
- 秋田県中央男女共同参画センター指定管理者(NPO法人いきいきFネット秋田)
- 労働団体
 - 日本労働組合総連合会秋田県連合会
- 行政
 - 秋田労働局、秋田県、秋田県市長会、秋田県町村会
- ※オブザーバー
 - 金融機関、企業支援機関等

今後の課題

- 本県の自治会長における女性の割合は全国平均(6.8%)を下回っていることから、課題解決に向け、職業生活における女性の活躍推進とも連動させながら、引き続き取り組んでいく必要がある。
- 地域で女性が活躍するためには、女性の意識改革に向けた働きかけに加え、地域における固定的な性別役割分担意識の解消や男性の意識改革が不可欠との指摘もあることから、住民一人ひとりが女性の活躍を応援する気運の醸成や、地域や家庭における理解促進にも同時に力を入れて取り組んでいく必要がある。

事業の概要

地域における女性の活躍を推進するため、養成塾や交流会の開催、女性自治会長等の活動事例集の作成等により、女性自治会長などの地域の女性リーダーを育成した。

※ 県北、中央、県南地域の3地域で実施。

地域の女性リーダー養成塾の開催

女性自治会長など、地域活動の中心となって積極的に取り組んでみたいと前向きな意向を示している女性を対象に、地域の女性リーダー養成塾を開催した(各地域2回)。

〔講師〕 県北地域 越前貞久氏(大館市御坂町内会長)・能登祐子氏(能代市上町自治会長)
中央地域 小山内世喜子氏(男女共同参画地域みらいねっと代表理事)・越前貞久氏(大館市御坂町内会長)
県南地域 加賀谷七重氏(エンパワメントWith代表)



女性自治会長等の交流会の開催

各地域で活動している女性自治会長等の交流会を開催し、地域での取組状況や日頃抱えている悩みなどを共有した(各地域1回)。

女性自治会長等の活動事例集の作成

各地域で活動している女性自治会長等の活動事例集を作成し、管内の市町村及び自治会等に周知した。

自治会運営アドバイザー等による自治会への相談対応

男女共同参画センターで、参加自治会からの相談対応及び出前講座等のアフターフォローを実施した。